

国内株式市場の動向と今後の見通し ならびに基準価額の変動に関するお知らせ

《国内株式市場の動向》

4月8日の国内株式市場は、米国とイランの双方が即時停戦に合意したとの報道を受けて、ほぼ全面高の展開となり、日経平均株価が前日比 2,878.86 円高(+5.39%)の 56,308.42 円、TOPIX(東証株価指数)が前日比 121.28 ポイント高(+3.32%)の 3,775.30 ポイントとなりました。

本日、トランプ米大統領がイランへの大規模攻撃を 2 週間停止することに同意したと発表したことや、仲介国であるパキスタン政府もイランと米国が即時停戦に合意したと発表したうえで、イランのアラグチ外相が自身の SNS で「2 週間、ホルムズ海峡の安全な通航が可能になる」と投稿したことなどから、戦争の早期終結に向けた期待感が高まり、国内株式市場は幅広い銘柄が買われる展開となりました。特に日経平均株価は、前日の米国株式市場が半導体関連銘柄中心に上昇していたことなどを背景に、指数寄与度の高い AI(人工知能)・半導体関連銘柄への買いが集まったことから、大幅上昇しました。

《基準価額の変動状況》

国内株式市場の上昇に伴い、以下のファンドが前日比で 5%超の上昇となっております。

ファンド名	基準価額 (円)	前日比 (円)	騰落率 (%)
A L A M C O 日経平均ファンド	11,325	575	5.35
A L A M C O D C 日経平均ファンド	65,873	3,347	5.35

《今後の見通し》

米国とイランによる 2 週間の停戦合意を受けて、市場は落ち着きを取り戻しつつありますが、米国側はイランの核開発能力の解体やホルムズ海峡の開放を条件に掲げる一方、イラン側はウラン濃縮の容認やイランによるホルムズ海峡の管理を要求しており、依然として両者が掲げる停戦条件には隔たりがあります。今後も、恒久的な停戦合意が確認されるまでは、停戦協議に関する報道に左右される展開が続くとみえます。ただし、ホルムズ海峡において、条件付きながらも船舶の通航が継続的に可能となるなど一定の改善が確認されれば、景気・企業業績への期待を軸とした緩やかな上昇相場へ転ずるとみています。

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント（以下、「当社」といいます。）が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2026-04-88

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

- 申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 3.3%(税抜 3.0%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
…… 信託報酬 上限 2.035%(税抜 1.85%)
- その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。
詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2026-04-88